

この町は あなたが住む町 つくる町 神川町議会

かみかわ町議会だより



大字新宿「グラウンドゴルフ練習風景」(新宿ふれあい公園)

(撮影者「フォーカス友の会」木村哲夫さん)

大字新宿では、生涯学習活動の一環として老人会やコミュニティ協会の皆さんの協力を得て、毎週日曜日30人以上の方が「グラウンドゴルフ」を楽しんでいます。第2、第4日曜日には皆さんが楽しみにしている「楽健杯」の大会が行われます。また、子ども会との交流試合や青柳小学校3年生と世代間交流事業を行うなど地域活動でも活躍しています。

<主な内容>

- 平成25年度神川町一般会計補正予算(第5号) など補正予算を可決
- 神川町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例など可決
- ご存知ですか?「議会の役割」



議会を傍聴しませんか

第1回定例会は3月4日(火) [午前9時~] 一般質問等から13日(水)を予定しています。

編集 神川町議会運営委員会
発行 埼玉県児玉郡神川町議会

〒367-0292 児玉郡神川町大字植竹909
☎0495(77)0707 <http://www.town.kamikawa.saitama.jp>

新議員紹介



柴崎 愛子 議員

昭和29年8月24日生
所属委員会 文教厚生常任委員会
職業 花・野菜生産販売
党派 無所属
住所 新里1852

神川町議会では昨年の6月から1名欠員となっていました。1月26日執行の神川町議会議員補欠選挙において、1名の立候補届出により無投票当選となり、新議員が誕生しましたのでご紹介いたします。

町民の皆様のあつのご支援に心より感謝申し上げます。新人議員として、研鑽を積み、弱い立場の人々の声を大切にしながら、町民の皆様のために働けるよう邁進していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

定例会のあらまし

平成25年第6回神川町議会定例会は12月5日から13日までの9日間の会期で開かれ、町政に対する一般質問が行われたほか、町長から提案された平成25年度神川町一般会計補正予算ほか10議案、議員提案が1件、また、請願3件、陳情6件などが審議されました。

町政に対する一般質問

一般質問は、12月5日に行われ、4名の議員が町長をはじめ町当局の考えを質問しました。概要は、次のとおりです。



廣川 学 議員

子育て支援について

子ども・子育て支援法第3条に市町村等の責務として、「子どもの健全な成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、子ども及びその保護者に必要な子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業を総合かつ計画的に行うこと」という条文があります。この他にも、一人ひとりの子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指し様々な支援策が掲げられています。町では、これらの法律に基づき、現在どのような子育て支援を行っているのか伺います。

夫婦とともに働いている家庭では、家計費の中で保育料の占める割合が高く、家計が非常に厳しいという話も聞きます。保育料が5万円を超える保護者は全体の何%くらいいるのか、また、最高額について伺います。

子ども・子育て支援法に基づいて町が将来考えている少子化対策についても伺います。

答え 町長

現在、町が行っている子育て支援は、神川町次世代育成支援行動計画の後期計画に基づき、育児支援家庭訪問事業、食に関する学習



土曜延長保育園の様子(丹荘保育所)

・指導、子育て支援センター事業、ファミリーサポートセンター事業、通常保育事業など、102件の施策を実施しています。特に保育所での一時預りや保育所、幼稚園での延長保育など、ニーズに対応した子育て支援を実施しています。

保育料は、保護者の

所得税または住民税の納付額に応じた徴収基準額を町で定め徴収しています。保育料の平均月額は約2万円で、5万円以上の方は2名全体の0.8%です。最高額は5万6千円です。

将来町が考えている

少子化対策の中で、新たな取り組みは、児童のショートステイ事業などです。平成27年度施行予定の子ども・子育て支援新制度に向けて、町ではニーズ調査を行い、来年度には、子ども・子育て会議を

設置し、調査により把握された利用希望やパブリックコメントを考慮し神川町子育て支援計画を策定します。この計画により、保育所、幼稚園、子育て支援拠点事業、幼

児病後保育、学童保育等の支援など、安心して子供を産み育て、地域みんなで子育てができるような支援策拡充を図っていきます。

神川町防災情報メールについて

神川町防災情報メールについて、いつから始まり、また、メールを受け取るには町のホームページから登録をしなければなりません、その説明を含め、広報はどのようにしているのかについて伺います。発信量やメール内容についても伺います。防災情報メールの担う役割や、これからどのように活用する予定があるのか伺います。

答え 町長

神川町防災情報メールは、平成19年度から町内で発生した火災をはじめ、台風や行方不明者の情報など、防災等に関する情報を利用者に配信しています。現在1, 1

68件の登録があり、情報配信件数は、平成24年度が24件、平成25年が現在18件です。

役割については、最近の異常気象に伴う竜巻や集中豪雨などの災害は、局地的に被害をもたらしており、このような災害時において地域的な細かな情報を利用者に提供する有効な手段の一つと考えて

います。火災情報をはじめ台風や異常気象に伴う災害情報等を早目に利用者に配信し、災害への備えに生かしていただきたいと考えています。

登録方法はQRコード等を活用した簡単なもので、今後も多くの住民の方に利用していただけるよう、ホームページや広報紙等を利用し、普及させます。



神川町防災情報メール
(QRコード)



大川 喜和子議員

消防団について

町では、平成24年に県の事業で女性消防隊が結成され、現在は15名おります。しかし、現在の団員数は、定数174名に対し女性隊を含め165名と大幅な定員割れとなっており、団員の平均年齢も年々上昇しています。消防団員数の減少や、平均年齢の上昇に対しどのような対策をとっているのか、住民に消防団の存在を知らしめ、活動を理

答え 町長

解してもらったための方法について伺います。また、女性消防隊の行っている具体的な活動内容についても伺います。

消防団員には、みずからの地域はみずから守るという精神に基づき、地域の安心、安全の担い手と

して、日ごろから地域に密着した活動を行っていただいています。

本町消防団は条約定数174人に対しまして、現在、女性消防隊15人を含め166人、充足率95%となっています。団員の平均年齢

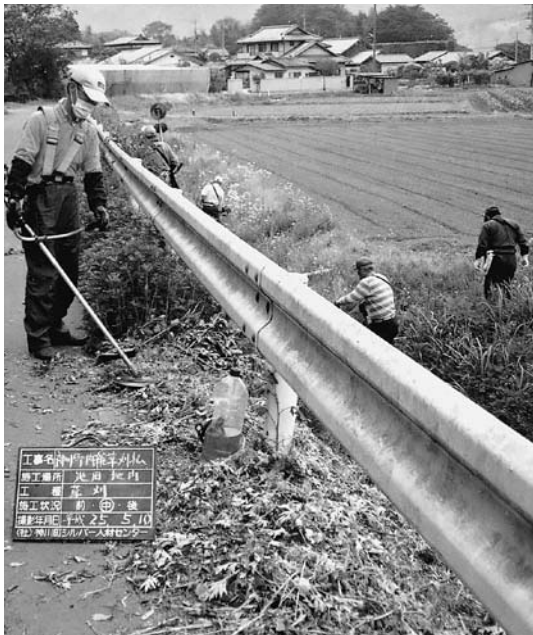
は、36歳代でここ数年推移しています。

消防団員の確保については、ポスターや広報での募集や口コミでの勧誘を行っています。

また、女性消防隊員には、今のところ本部付けとして予防活動や救命講習等などに参加いただいておりますが、将来は現場での活動もできればと考えています。



神川町消防団出初め式



道路整備のようす

道路環境整備は、地域住民が年1回道普請により行っていますが、道路の路肩やのり面に生えている樹木が年々太くなり、住民の手に負えない所が町内に点在しています。このまま放置しますと、路肩あるいはU字溝などが破壊されるおそれがあります。被害が拡大しないように措置すべきと思いますが、町の考えを伺います。

環境整備について



渡辺浩一議員

答え 町長

道路の路肩及びのり面などに生える樹木の管理につきましては、幹線道路、通学路を主とした1級、2級町道は、除草業務とあわせて定期的に剪定や伐採、除去を実施

しているほか、パトロールや通報などにより、その都度対応しています。また、これらの道路以外の生活道路は、各区長、または利用される町民の皆様管理をお願いしています。ただし、道路の安全確保など緊急性があり、所有者の方が対応できない場合は、その都度町で対応しています。

イベントや観光地の環境整備について

町内の観光地を始め、コスモスまつりなどのお祭りやイベントに、町内だけでなく、町外からもより多くの方にきていただきたいと思っています。町ではどのような集客努力、あるいは宣伝方法を行っているのか伺います。

答え 町長

町のイベントや観光地のPRにつきましましては、町や観光協会のホ

ームページを中心に情報発信するとともに、冬桜のシーズンには各テレビ局や新聞社にも観光情報を提供しています。また、近隣市町の公共施設をはじめ、農協やJRなどにポスターの掲示やパンフレ

ツットの設置をお願いしています。
このほか、郡内市町が輪番となり、
各市町のPRイベントも行っています。
今後とも町のマスコット

キャラクター「神じい」、「なっちゃん」の積極的活用も図り、魅力ある
神川町の情報発信に努めています。



2013コスモスまつり



赤羽 奈保子 議員

町の健康推進について

静岡県袋井市では、平成19年から全国に先駆けて、健康づくり活動をポイント換算し、公共施設利用券と交換できる健康マイレージ制度を実施しています。この制度は、健康診断受診やスポーツ活動への参加などでポイントをためると特典を利用することができるもので、町民の方々の検診受診率向上や、健康づくり、医療費、介護保険料の上昇抑制にもつながるほか、地域コミュニティの活性化など、まちづくり・人づくりにつながっていくものです。

この取り組みは、将来の超高齢化社会を見据えた施策の一つで、町にとっても有効な健康施策であると考えますが、町の考えを伺います。

答え 町長

町の健康づくり事業は、健康増進計画に基づき、幼児期から高齢期までライフステージごとにさまざまな取り組みを実施しています。

また、生涯学習計画ではスポーツやレクリエーションを通した、健康づくり運動の普及や啓発に努めています。健康マイレージ制度は、多くの町民が自主的に健康づくりに取り組み、やる気を起こさせる有効な手段の一つと思います。町

では現在、がん検診受診率向上対策として、健康ポイントカードを発行していますが、さらに町が実施している健康づくり事業に導入した場合の効果や課題について検討し、既に導入している自治体の実施内容なども幅広く参考にしながら、前向きに調査研究します。

子ども安心カードについて

小中学校で病気やけが、またはアレルギー症状が起きて救急搬送される際に、学校と消防が迅速に連携して緊急時に備える「子ども安心カード」の導入が注目されています。群馬県渋川市では、全国に先駆けて子ども安心カードの取り組みを行っています。A4の黄色い用紙に、子供の病歴、飲んでいる薬、アレルギーの有無、保護者の勤務先



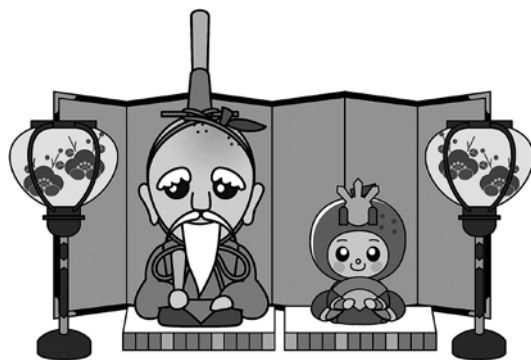
神川健康ポイントカードと賞品

や緊急連絡先などを記入し、緊急時に速やかに情報を提供することで、病院等で早い段階での処置に役立てています。安心カードの町への導入について伺います。

答え 町長

町では現在、児玉郡市内の養護教諭部会等で協力して作成した「保健調査票」というカードを活用しています。「保健調査票」により、児童生徒一人一人の保健に関する情報は把握できますが、救急隊員に渡すことを前提に作成されたものではありません。緊急時には付き添った教員が救急車等に同乗し、口頭で必要事項を伝えています。今後、災害や食中毒等多くの児童生徒が救急搬送されるようなことがあった場合、現行の対応では情報伝達がスムーズにできるかについては心配なところもあります。今後、「保健調査票」の工夫改善を行うとともに、個人情報

保護の観点についても十分に考慮し、導入に向けて前向きに検討します。



神川町マスコットキャラクター「神じい」「なっちゃん」

※一般質問の全文は、議会事務局の会議録で閲覧することができます。また、町ホームページでも閲覧出来ます。

議案審議の結果

十二月定例会は、平成二十五年
度の一般会計及び特別会計の補正
予算、条例の改正、請願、陳情な
どが審議され、それぞれ可決され
ました。

条例など

◎神川町立幼稚園保育料等徴収条
例の一部を改正する条例

保育料算定基準額から復興特別
所得税を除き、保護者の負担軽減
を図るため所要の改正を行う。

〔審議結果〕 全員賛成 原案可決

◎神川町下水道条例の一部を改正
する条例

消費税率の引き上げに対応する
ため、所要の改正を行う。

〔審議結果〕 全員賛成 原案可決

◎神川町水道事業給水条例の一部
を改正する条例

消費税率の引き上げに対応する
ため、所要の改正を行う。

〔審議結果〕 全員賛成 原案可決

◎町道路線の変更について

大字新宿字峰岸地内の町道敷地
払い下げのため、町道路線の変更
をするもの。

予算関係

◎平成二十五年神川町一般会計
補正予算（第五号）

歳入歳出それぞれ一、〇一七万
九千円を追加し、総額を五五億一、
五四四万九千円とするもの。

○歳入に追加された主な項目

国庫支出金	二五九万三千元
県支出金	九四九万四千元
財産収入	九万二千元
繰入金	▲一億円

繰越金 九、八〇〇万円

○歳出に追加された主な項目

〔議会費〕	▲二〇三万九千元
〔総務費〕	二七六万六千元
〔民生費〕	九九二万九千元
〔衛生費〕	一九六万八千元
〔農林水産業費〕	二万八千元
〔土木費〕	一二九万二千元
〔教育費〕	一三八万九千元
〔公債費〕	▲五一五万四千元

〔審議結果〕 全員賛成 原案可決

◎平成二十五年神川町国民健康

保険特別会計補正予算（第二号）

事業勘定の歳入歳出それぞれ、
八、八九万三千円追加し、総額
を一七億九、九五万一千円とす
るもの。

事業勘定

○歳入に追加された主な項目

国庫支出金	一、一五五万一千円
前期高齢者交付金	三、九〇五万九千元
繰入金	三六〇万円

繰越金 三、四七二万一千円

○歳出に追加された主な項目

保険給付費	七、二一五万円
後期高齢者支援金等	七、七九万三千元
前期高齢者納付金等	▲六万二千元
介護納付金	九〇五万円

〔審議結果〕 全員賛成 原案可決

◎平成二十五年神川町介護保険

特別会計補正予算（第三号）

歳入歳出それぞれ、一二万四追
加し、総額を九億三、四〇〇万円
とするもの。

○歳入に追加された主な項目

繰入金	一二万円
○歳出に追加された主な項目	
総務費	一二万円
保険給付費	〇円
（介護サービス等諸費）	▲二一〇万 円と介護予防サービス等諸費 一一〇万円

〔審議結果〕 全員賛成 原案可決

◎平成二十五年神川町水道事業
会計補正予算（第二号）

予算第3条に定めた収益的支出
の予定額を次のとおりとする。

○支出で増額された項目

営業費用 七三〇万円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

契約関係

◎物品購入契約の承締結について

契約の目的 G・B・Dシステム

クライアント関連

機器購入

契約方法 随意契約

契約金額 一、九〇七万

四千三百円

契約の相手方

住所地 群馬県桐生市広沢町

三丁目四、〇二五番地

氏名又は名称 株式会社両毛

システムズ

代表者職氏名 代表取締役社長

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

秋山 力

契約の目的

デスクトップパソ

コン及びノートパ

ソコン購入

契約方法

指名競争入札

契約金額

九二五万四千

五百九十五円

契約の相手方

住所地 埼玉県さいたま市

中央区新都心一一二

氏名又は名称 富士ゼロックス

埼玉株式会社

代表者職氏名 営業統括部長

今村 紳一

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

議員提案

◎新聞への消費税の軽減税率適用

を求める意見書

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

請願

◎総務経済常任委員会

件 名 新聞への消費税軽減

税率適用を求める意

見書の提出について

要 旨 消費税率の引き上げ

にさいし、新聞への

軽減税率適用を実現

することの意見書を

国へ提出することの

お願い

請願者 埼玉県新聞販売組合

組合長 市川 謙示

外7名

紹介議員 山田 義雄議員

〈審議結果〉採 択

件 名 排水溝の設置につい

て

要 旨 新宿地内の雨水の迅

速な排水のため排水

溝設置のお願い

請願者 新宿区長

長谷川 隆

紹介議員 渡辺 浩一議員

〈審議結果〉採 択

件 名 道路の舗装について

要 旨 新宿地内の道路舗装

について

請願者 野枝 裕治

紹介議員 渡辺 浩一議員

〈審議結果〉採 択

陳情

◎総務経済常任委員会

件 名 八日市内町道二一一号

線排水整備について

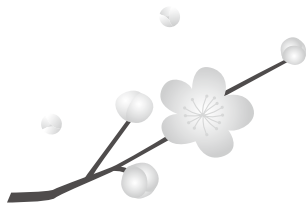
要 旨 町道二一一号線排水路

溝設置のお願い

陳情者 八日市区長 渋谷 茂

〈審議結果〉採 択

件名	元阿保地内の道路舗装	件名	八日市内町道二〇五七号線整備について
要旨	町道二〇五七号線側溝の蓋設置のお願い	要旨	町道二〇五七号線側溝の蓋設置のお願い
陳情者	八日市区長 渋谷 茂	陳情者	八日市区長 渋谷 茂
〈審議結果〉採 択		〈審議結果〉採 択	
件名	矢納鳥羽地区の日陰対策について	件名	矢納鳥羽地区の日陰対策について
要旨	冬期における日陰、道路の凍結の解消のお願い	要旨	冬期における日陰、道路の凍結の解消のお願い
陳情者	矢納区長 大江 忠良	陳情者	矢納区長 大江 忠良
〈審議結果〉一部採択		〈審議結果〉一部採択	
件名	原新田地内の町道舗装について	件名	原新田地内の町道舗装について
要旨	町道二〇五二号線及び二〇五三号線の全面舗装のお願い	要旨	町道二〇五二号線及び二〇五三号線の全面舗装のお願い
陳情者	原新田区長 船田 昌利	陳情者	原新田区長 船田 昌利
〈審議結果〉採 択		〈審議結果〉採 択	



件名	矢納鳥羽地区の日陰対策について	件名	町道一四二八号線の砂利道の舗装のお願い
要旨	冬期における日陰、道路の凍結の解消のお願い	要旨	町道一四二八号線の砂利道の舗装のお願い
陳情者	矢納区長 大江 忠良	陳情者	元阿保区長 山口 賢司
〈審議結果〉継続審査		〈審議結果〉採 択	
件名	矢納鳥羽地区の日陰対策について	件名	町道一四二八号線の砂利道の舗装のお願い
要旨	冬期における日陰、道路の凍結の解消のお願い	要旨	町道一四二八号線の砂利道の舗装のお願い
陳情者	矢納区長 大江 忠良	陳情者	元阿保区長 山口 賢司
〈審議結果〉継続審査		〈審議結果〉採 択	

意見書の提出

新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書

新聞をふくむ文字文化は、米・水などとともに、日本の国を形作ってきた基礎的財と考えます。

さらに新聞はその戸別配達網によって内外の多様な情報を、全国くまなく日々ほぼ同じ時刻に届け、国民の知る権利と議会制民主主義を支えするとともに、文字文化の中軸の役割を果たしています。

国土も狭く資源も少ないわが国が世界有数の先進国となったのは、国民の伝統的な勤勉性とともに、新聞の普及と識字率の高さが、学力・技術力を支える役割りを長く果たしてきたことは広くが認めるところです。

ヨーロッパ諸国を見ても、大半の先進国が新聞への軽減税率措置を執っており、「新聞の軽減税率は常識」とされています。

現在、深刻な活字離れが進むなかで、書籍とともに新聞も購読率の低下傾向にあり、新聞をまったく知らないで育つ子どもが増えるなど、次の世代の知的水準へ大きな影響を及ぼすものと深く憂慮されています。これに加えて今回の消費税率引上げによって、新聞離れがさらに加速する恐れがあると危惧します。

以上のことから、消費税率が8%、10%いずれの段階でも新聞への軽減税率を導入されることは、極めて大切な施策と考え、地方自治法第99条の規定にもとづきこの意見書を提出いたします。

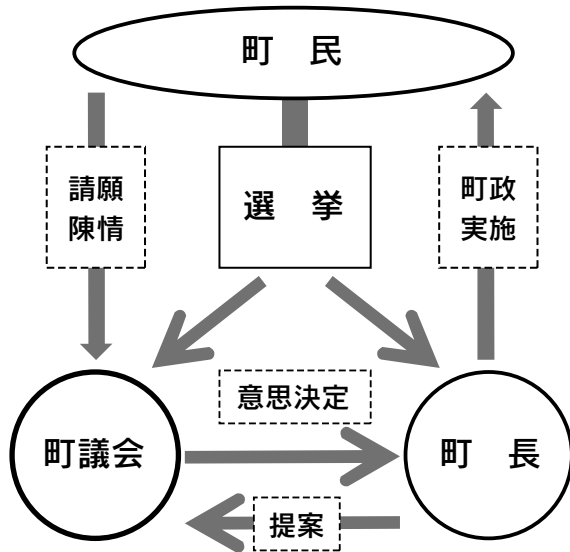
平成25年12月13日

埼玉県児玉郡神川町議会

内閣総理大臣 様

ご存知ですか？「議会の役割」

■ 町の仕事と議会の役割



議会は、住民皆様の代表として、話し合いのもと、皆様の意思を町政に反映するためにあります。町長は町民の要望を政策として予算化したり、条例を制定・改廃するため議案を提出します。議会は、提案説明を聞いた上できめ細かく審議し、どう処理すべきかを決定します。

町長は、議会の決定に基づいて事業を進めることになります。

このような働きから、町議会は**議決機関**、町長は**執行機関**と呼ばれ、両者の権限、役割は明確に区分され、互いにけん制しながら均衡を保ちつつ、共に町政の発展のために活動しています。

◇ 議会の主な権限

- **議決権** 条例の制定・改廃の議決をします。予算を定め、決算を認定します。大規模な工事や高額な物品の購入等の大事な契約をするときなど、町にとって重要な事柄を議決します。
- **選挙権** 議長・副議長、選挙管理委員会委員等を選挙します。
- **同意権** 町長から提案された副町長・監査委員等の選任に当たって同意を与える権限があります。
- **請願・陳情の審査・調査** 町民から提出された請願や陳情を審査・調査し、町政に反映させるよう努めます。
- **意見書提出権** 議会の意思を意見書にまとめ、国・県などに提出します。
- **検査権・調査権** 議会で決めたとおりに町が仕事をしているか、検査・調査します。

旧議員倶楽部視察研修

10月29日(火)17名の参加により寄居町にある「県環境整備センター」と加須市にある「県環境科学国際センター」を視察しました。午前中は「メガソーラー」及び「蛍光管のリサイクル工場」を見学し、午後は「PM2.5」について研修を受けました。



メガソーラー視察研修



県環境科学国際センター視察研修

議員研修

平成25年11月7日～8日

7日…長野県木曽広域連合



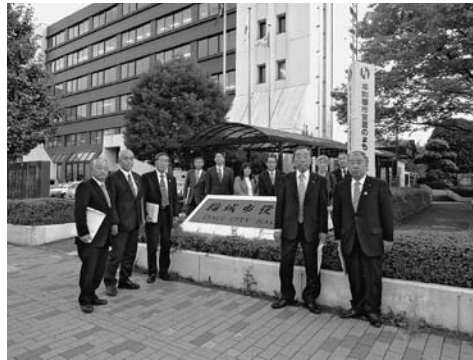
木曽広域連合視察研修

木曽広域連合の視察テーマは、「広域的取組みによる地域振興策」でした。木曽地域は基幹産業の林業が衰退し、人口も年々減少し、一方で観光に訪れる人は増加傾向にある地域です。近隣の3町3村は元気なまちを取り戻すため、共通の行政課題に協力して取り組みました。

平成11年に県の協力を得、広域の一部事務組合を広域連合に変更し、行政機能を拡大しました。これに伴い、地域振興課や健康福祉課を設置し、現在では、消防・救急、し尿処理、ごみ処理、火葬場、介護保険の運営、リサイクル活動、

観光事業、ケーブルテレビの運営、公共サインの設置・管理、文化ホールの運営、公園管理など幅広い事業を推進しています。行政とともに住民や地域が一体となり「元気なまちづくり」を実践している地域でした。

8日…東京都稲城市



東京都稲城市視察研修

東京都稲城市は、全国に先駆けて「介護支援ボランティア制度」を始めました。この制度は、65歳以上の方が、介護支援ボランティア活動をした場合、ポイントを付与し、本人の申し出により最高5,000円（活動50回以上）を交付するものです。

稲城市では、ボランティア活動に参加する人が年々増え、交流を通して生きがい、健康づくりに役立っています。また、介護保険料や医療費も他地域に比べ低く、数字にもその効果が現れています。

議会日誌

10月



1日 定例全員協議会
3日 神泉中学校舎等利用検討委員会
5日 運動会（神川幼稚園・青柳保育所・丹荘保育所）
12日 本庄地方地域安全大会
13日 町民体育祭
18日 議員研修会（吉見町 フレサよしみ）
19日 ハートフルデイ2013
20日 コスモスまつり
24日 税制改正要望米庁（本庄法人会）
25日 神川町身障スポーツ大会
26日 広域消防本部起工式
27日 かんな福祉専門学校くじら山祭
29日 神川中秋桜祭
27日 冬桜まつり
29日 旧議員倶楽部視察研修（埼玉県環境整備センター・埼玉県環境科学国際センター）

11月



1日 定例全員協議会
2日 町民文化祭
名誉町民章授与式

12月



3日 消防団特別点検
7日～8日 議員視察研修（長野県木曽町、東京都稲城市）
10日 木村九蔵先生胸像除幕式
11日 神川豊稜まつり
11日 利根グリーンセンター運営委員会
12日 神川町梨共進会表彰式
12日～14日 郡議長会視察研修（宮崎県高千穂町・高鍋町）
17日 第37回全国育樹祭
20日 広域圏消防審議会
25日 議会運営委員会
26日 庁舎改修検討委員会
29日 斎場運営委員会
定例全員協議会

1日 ステラ祭り
5日 第6回定例議会（一般質問等）
7日 神川幼稚園生活発表会
9日 総務経済常任委員会
10日 文教厚生常任委員会
13日 第6回定例議会（条例、補正等質疑採決）
15日 響の里・芸能&ミュージック神川総会
17日 庁舎改修検討委員会
18日 国保診療所あり方検討委員会
21日 塙保己一賞表彰式（本庄市セイルデイ）
25日 広域圏議会